

国際理解に深い関心を持つ生徒が、感じたことや体験したことを発表する第58回県高校国際理解弁論大会が10月29日、DVD審査で行われ佐野高1年若林仁瑛さんが最優秀賞・県知事賞に輝いた。

発表会には8校から8人が出場。主題に対する問題



若林仁瑛さん



秋草舞緒さん



吉村優希さん

県高校国際理解弁論大会

若林さん(佐野) 秋草さん(佐野) 全国へ

意識などが審査された。

若林さんは「パーム油と森林破壊」と題して発表した。環境問題を解決するのは一人一人の行動が大切とし「世界規模で連携し、この問題を解決していく仕組みを構築していくことが必要だ」と訴えた。

2位の優秀賞・県教育長賞には、佐野日大高1年秋草舞緒さん、3位の優秀賞・県国際交流協会理事長賞には、上三川高2年吉村優希さんが選ばれた。

若林さんと秋草さんは、東京で来夏開かれる全国高校総合文化祭の弁論部門に本県代表として出場する。

(藤田りか)

その他の入賞者は次の通り。

優良賞 結城美桜(宇都宮女子2年) 渡辺陽子(佐野日大中教1年) 山田美月(矢板東1年)